

関西
初上映

大好き

～奈緒ちゃんとお母さんの50年～

50年におよぶ
大好き
の記憶



Human documentary
film festival abeno

1日だけの ヒューマンドキュメンタリー 映画祭2024

～50年におよぶ 大好きのおぼえ～

2024年 7月6日(土)

【会場】 大阪市中央公会堂 地下大会議室
大阪市北区中之島1丁目1番27号



「いのちの記憶」

42年間撮り続けた「奈緒ちゃんシリーズ」の撮影の舞台は、横浜市の郊外にある住宅街、奈緒ちゃん一家の暮らす二階建ての家と、すぐ側にある小さな公園だ。

公園には日本の普通の風景に欠かせない桜の木が二本、春になると約束通り花を咲かせ、散っていた…。

私たちのカメラは、奈緒ちゃん一家の日々同様に、来る年も来る年もその桜を撮り続けてきた。

編集を重ねるうちに、見ようとしているものの在りかがようやく分かりかけてきたような気になっている。

それは一言で言うと「いのち」なのだと思う。(カントクのつぶやき 2024年4月)

伊勢真一監督最新作、50年におよぶいのちの記憶『大好き～奈緒ちゃんとお母さんの50年～』は、

「1日だけのヒューマンドキュメンタリー映画祭2024」にて関西初上映です。

日時・会場

2024年 7月6日(土)

大阪市中央公会堂 地下大会議室

大阪市北区中之島1丁目1番27号

Osaka Metro 御堂筋線「淀屋橋」駅1番出口から徒歩約5分

Osaka Metro 堺筋線「北浜」駅26番出口から徒歩約10分

京阪電車 本線「淀屋橋」駅1番出口から徒歩約5分

京阪電車 中之島線「なにわ橋」駅1番出口から徒歩約1分

上映スケジュール

11:00 開場

11:30 「奈緒ちゃん」(98分)

日本語字幕

イヤホン音声ガイド(UDCast)あり

13:30 「大好き

～奈緒ちゃんとお母さんの50年～」(110分)

15:30 西村信子さんピアノ演奏

15:35 伊勢監督・西村信子さんトーク

※各作品上映後に監督のあいさつがあります

チケット

「奈緒ちゃん」

「大好き～奈緒ちゃんとお母さんの50年～」

・それぞれ 1上映につき 一般 1,500円

シニア・障がい者・学生 1,000円

・1日券 2,500円

・いずれも中学生以下は無料



【主催】ヒューマンDFプロジェクト、いせフィルム、NPOココベリ121

【お問合せ】ヒューマンDFプロジェクト

TEL.090-7281-3761 〒545-0043 大阪市阿倍野区松虫通3-3-8 (担当：浦方)

E:mail: info@hddf.jp http://hddf.jp/ x: hddf_abeno facebook: hddf.jp



1995年

「奈緒ちゃん」監督 伊勢真一

「姉に長女が生まれた。しかし、普通ではない、何かの病気のような」と知ったのは、記録映画の編集者だった父、伊勢長之助が亡くなった年。姉の長女、奈緒ちゃんの病気がてんかんで、知的障がいがあるとわかったのは、それからさらに数年後でした。クランクインは1983年1月3日。8才になった奈緒ちゃんのお正月の初詣でのシーンでした。このフィルムには「しあわせ」が写っているとつぶやいたのは、大ベテランのカメラマン、瀬川順一さん。「しあわせ」という言葉がなぜだかとてもなつかしく、新鮮な響きに聞えたのを今でも忘れません。(98分)

毎日映画コンクール記録映画賞グランプリ
1995年キネマ旬報文化映画ベストテン2位

日本語字幕

イヤホン音声ガイド(UDCast)あり

2024年

「大好き

～奈緒ちゃんとお母さんの50年～」

監督 伊勢真一

映画「奈緒ちゃん」で始まった、重いてんかんと知的障がいを併せ持つ姪っ子 奈緒ちゃんの映画創りは奈緒ちゃんの元気に引っ張られるように続編を成長の過程で生み、《奈緒ちゃんシリーズ》と名付けられます。そして、奈緒ちゃんは元気に50歳を迎えました。

いつも奈緒ちゃんのすぐそばで共に生きてきたお母さん、私の姉の西村信子は80歳。50年におよぶ「いのち」の記憶をまとめようと思い立ちました。

奈緒ちゃんシリーズ第5話は、観る人一人ひとりの「しあわせのようなもの」を、まるで鏡のように映し出す映画です。(110分)

関西
初上映

